

2016年7月4日(月)
株式会社リクルートライフスタイル
エイビーロード・リサーチ・センター

エイビーロード AB-ROAD 2016年夏休みツアー問い合わせ概況

人気旅行先 1位は「オアフ島」。
2位「台北」、3位「セブ島(フィリピン)」。
4日以内の短期ツアーに伸び、夏休み期間は分散傾向。

エイビーロード・リサーチ・センター(株式会社リクルートライフスタイル内、センター長・沢登次彦)は、海外旅行検索・比較サイト『エイビーロード』(<http://www.ab-road.net/>)における、カスタマーの海外ツアーへの問い合わせ実績を集計し、2016年夏休み期間の海外旅行マーケットを考察いたしました。

<結果要約>

1. 夏休みツアーの人気旅行先・・・P2

人気旅行先は1位「オアフ島」、2位「台北」、3位「セブ島(フィリピン)」。
アジア圏からは「シンガポール」、「ダナン」が人気上昇。
「パリ」「ロンドン」がベスト10圏外となり、
代わって「ラスベガス」「ヘルシンキ」などがランクイン。
ブロック別ではアフリカ・その他が大きく躍進したほか、
オセアニアが前年に引き続き好調を維持。

2. 夏休みツアーの日数、希望する出発日・帰国日・・・P3

「3日以内」「4日」などの短期が増加。平均日数は5.8日で前年と変化なし。
シルバーウィークの日並びがよかった前年に比べ、9月出発は減少。
7月出発も増え、夏休み期間は分散する傾向。

【本件に関するお問い合わせ先】

<http://www.ab-road.net/frame/question.html>

1. 夏休みツアーの人気旅行先

2016年夏休み期間(7月16日～9月30日のいずれかが旅行期間に含まれる旅行)の新規問い合わせ数(1月1日～6月7日までの問い合わせを集計)は、都市別では「オアフ島(ハワイ)」が1位だったが、シェアは10.6%と前年を下回った。2位に「台北」、3位に「セブ島(フィリピン)」、4位の「グアム」が2ランクアップした。毎年上位に入っていた「パリ」は圏外となり、前年9位の「ロンドン」も同じく圏外へ。7位の「バリ島(インドネシア)」、「シンガポール」、10位の「ダナン」などのアジア圏や、遠距離エリアでは10位に「ラスベガス」「ヘルシンキ」が新たにベスト10に入った(データ1)。

「シンガポール」は人気ホテルに泊まるツアーが依然として人気で、羽田発で行ける手軽なアジア圏として人気が定番化している。「ラスベガス」は「グランドキャニオン」「アンテロープキャニオン」などが含まれたツアーが人気で、大自然・絶景ブームが続いているようだ。また現地でしか見られないショーを目的に訪れるツアーも人気だ。「ヘルシンキ」はここ数年女性を中心に北欧ブームであることが後押ししているよう。「ダナン」は高級ビーチリゾートとして近年人気が高まっている。

エリア別ではアジア、アフリカ・その他、オセアニアが前年比越え。特にオセアニアは前年に引き続き好調を維持している(データ2)。

■データ1: 2016年 夏休み期間の問い合わせ 旅行先シェア TOP10

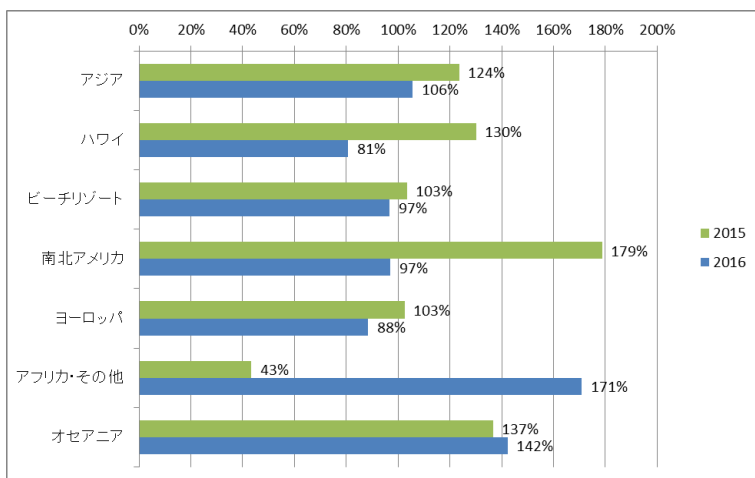
| 順位 | 2016年問い合わせ先 | シェア | 順位 | 2015年問い合わせ先 | シェア | 順位 | 2014年問い合わせ先 | シェア |
|----|-------------|-------|----|-------------|-------|----|-------------|-------|
| 1 | オアフ島 | 10.6% | 1 | オアフ島 | 12.9% | 1 | オアフ島 | 10.8% |
| 2 | 台北 | 4.3% | 2 | セブ島(フィリピン) | 4.8% | 2 | パリ | 3.8% |
| 3 | セブ島(フィリピン) | 4.1% | 3 | パリ | 3.7% | 2 | 台北 | 3.8% |
| 4 | グアム | 2.9% | 4 | 台北 | 3.1% | 4 | グアム | 3.3% |
| 5 | バルセロナ | 2.8% | 5 | バルセロナ | 2.8% | 5 | ローマ | 2.9% |
| 6 | ローマ | 2.7% | 6 | グアム | 2.7% | 6 | バルセロナ | 2.7% |
| 7 | バリ島(インドネシア) | 2.1% | 7 | ローマ | 2.5% | 7 | シンガポール | 2.3% |
| 7 | シンガポール | 2.1% | 8 | ソウル | 2.3% | 7 | セブ島(フィリピン) | 2.3% |
| 7 | ソウル | 2.1% | 9 | ロンドン | 2.2% | 9 | ソウル | 1.7% |
| 10 | ラスベガス | 1.8% | 10 | ホーチミン | 1.9% | 10 | フィレンツェ | 1.6% |
| 10 | ヘルシンキ | 1.8% | 10 | バンコク | 1.9% | 10 | ベネチア | 1.6% |
| 10 | ダナン | 1.8% | | | | | | |

※ 小数点第2位を四捨五入した数値でランキング

※ 夏休み期間の定義は、いずれの年も7月16日～9月30日のいずれかが旅行期間に含まれる旅行。すべて同じ年の1月1日～6月7日までに発生した問い合わせを集計

※ 「問い合わせ」:『エイビーロード』お客様のメールによる旅行会社への問い合わせと、旅行会社へのホームページへのリンク数を含めた数値

■データ2: 2016年 夏休み期間の問い合わせ エリア別前年比

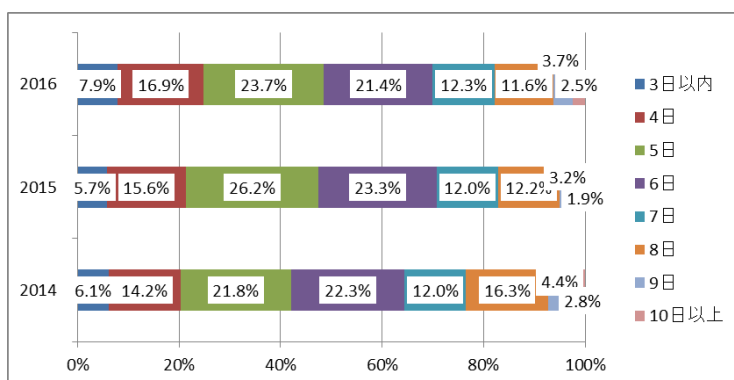


※ 前年問い合わせ実績を100%としたときの、2016年の問い合わせ実績を%で表示。

2. 夏休みツアーの日数、希望する出発日・帰国日

ツアー日数に関しては、2016年は「5日」「6日」がそれぞれ2割以上を占めておりボリュームゾーンとなっているが、前年までのシェアと比較するといずれも減少傾向にあり、「3日以内」「4日」の短期が増加（データ3）。平均日数は前年と同様5.8日（データ4）。出発希望日はお盆のシェアが高いものの、希望帰国日は「7月18日」のシェアが最も高い（データ5）。月別シェアでは、シルバーウィークの日並びがよかった前年に比べて、9月の出発・帰国が減少。今年から「8月11日」が『山の日』に制定され祝日となったが、8月の出発・帰国日のシェアは2014年よりもむしろ低い結果となった。前年と比べて7～9月にかけて分散した形となった。

■データ3：夏休み期間の問合せ 日数別シェア（2014～2016年比較）



■データ4：夏休み期間の問い合わせ 平均日数（2014～2016年比較）

| 年 | 2014 | 2015 | 2016 |
|------|------|------|------|
| 平均日数 | 6.0 | 5.8 | 5.8 |

■データ5：夏休みツアー問い合わせシェア 希望出発日・帰国日（日にち別）

| 順位 | 希望出発日 | シェア | 順位 | 希望帰国日 | シェア |
|----|-------|------|----|-------|------|
| 1 | 8月11日 | 6.7% | 1 | 7月18日 | 5.5% |
| 2 | 8月10日 | 4.3% | 2 | 8月15日 | 5.2% |
| 3 | 7月16日 | 3.3% | 3 | 8月16日 | 4.5% |
| 4 | 8月13日 | 3.2% | 4 | 8月14日 | 3.4% |
| 5 | 7月15日 | 3.1% | 5 | 8月17日 | 3.3% |
| 5 | 7月14日 | 3.1% | | | |

■データ6：夏休みツアー問い合わせシェア 希望出発日・帰国日（月別合計）

| 出発月 | 2014 | 2015 | 2016 |
|-------|-------|-------|-------|
| 7月出発計 | 30.3% | 26.2% | 28.8% |
| 8月出発計 | 55.3% | 39.2% | 51.1% |
| 9月出発計 | 14.4% | 34.6% | 20.0% |

| 帰国月 | 2014 | 2015 | 2016 |
|--------|-------|-------|-------|
| 7月帰着計 | 25.2% | 21.9% | 22.8% |
| 8月帰着計 | 58.4% | 41.8% | 55.0% |
| 9月帰着計 | 15.5% | 35.5% | 21.1% |
| 10月帰着計 | 0.8% | 0.9% | 1.2% |